

異常高温年でも直播栽培は白未熟粒が少ない

福島県農業総合センター 作物園芸部稲作科

1 部門名

水稻—水稻—水稻直播、品質・食味

2 担当者

藤田智博・花見厚・江上宗信

3 要旨

平成22年の異常高温で直播栽培の品質について検討した。

- (1) 米の品質検査は、移植は乳白粒の発生で低下したが、直播は郡山のコシヒカリを除き移植より良い(表1)。
- (2) 品質検査機械(kett RN-300、静岡精機GS-1000)で調査したところ、乳白粒の発生が直播で少ない(図1～3)。
- (3) 相馬は、出穂後の気温が移植と比較して低く、乳白粒の差が大きい(表2)。
- (4) 直播は移植より㎡当たりの粒数が少なく、乳白粒の発生が少ない(図4)。

表1 平成22年度作柄概況の米の品質

品種	移植・直播	米の品質(篩い目)					
		郡山 (1.9mm)		会津坂下 (1.7mm)		相馬 (1.8mm)	
		本年	(平年)	本年	(平年)	本年	(平年)
ひとめぼれ	移植	4.5	(4.3)	5.5	(3.6)	9.0	(4.8)
ぼれ	直播	3.0	(2.5)	3.3	(2.4)	5.0	(3.8)
コシヒカリ	移植	4.0	(2.5)	3.3	(3.3)	—	—
	直播	4.5	(2.0)	3.0	(2.6)	—	—

注) 郡山は5/14移植、会津は堆肥区、相馬は乾直(標)

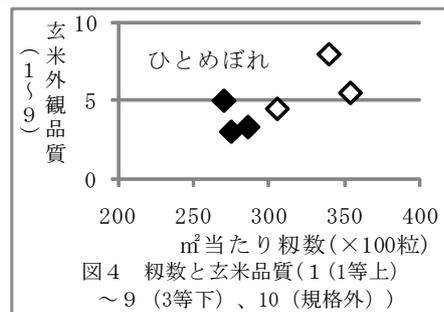
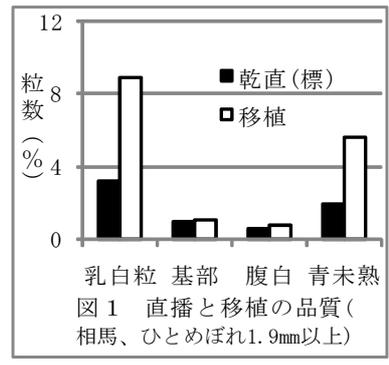
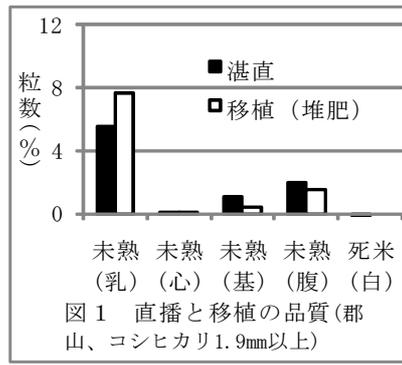
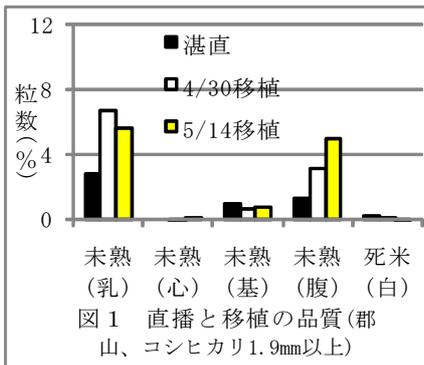
品質は各農産物検査機関による10段階評価:

1(1等上)～9(3等下)、10(規格外)

表2 平成22年度作柄概況の出穂日と平均気温(°C)

品種	移植・直播	出穂日			出穂後20日間の平均気温		
		郡山	会津坂下	相馬	郡山	会津坂下	相馬
ひとめぼれ	移植	8/1	8/1	7/31	26.7	26.8	27.4
	直播	8/6	8/8	8/9	26.6	26.5	26.6
コシヒカリ	移植	8/8	8/7	8/8	26.5	26.6	26.7
	直播	8/11	8/14	—	26.4	26.7	—

注) 郡山は5/14移植、会津は堆肥区、浜は乾直(標)



4 主な参考文献・資料

- (1) 平成22年度センター試験成績概要